

BEST BRASS Mouthpiece –Groove Series–

We've Got The "Groove"

このマウスピースが常識を変える



ESTABLISHED IN 1999

BEST BRASS
CORPORATION

発 売：株式会社 ノナカ

〒231-0011 横浜市中区太田町 4-46

TEL 045-212-0332

Web Site : www.nonaka.com

◆ 序 文 ◆

Vincent Bach は自身の本の中で『金管楽器奏者にとって、満足いく歌口を選ぶ事は、楽器を選ぶ事よりはるかに大事な事である。成功するか否かは、その人の才能を十分に発揮してくれる適切な歌口を得るかに掛かっていると言っても過言では無い。然し、最上と思われる歌口だからと言って、必ずしも最高の音を出せるとは限らない。如何に最小の労力で最大のボリュームを出す事が出来るかであり“音色や音量を犠牲に高い音を出す事ではない』と書いています。

また、『カップの直径が大きく“深め”の歌口を使うと、楽器の“ピッチは低く”なり、反対に小さな径で底の“浅いカップ”の歌口では“ピッチが高くなる”傾向がある事を念頭に置かなければならない。楽器製造者は演奏者がどんなサイズ(カップの深さ)の歌口を使うのか解らない為、正確に特定のピッチの楽器を製作することは不可能である』とも書いています。

そして、1918年、Vincent Bach (1890~1976) は12本の“Mouth Piece”を作りました。然し、同じように作ったつもり“Mouth Piece”には寸法のバラツキがあり、その中の1本はある人には素晴らしく、他の人には別の歌口が適しているという思いがけない結果が出たのです。そして、バックはこの経験からリム内径サイズとカップの深さをロジック化し“Mouth Piece”のラインアップを構築していきます。

それまでの1・2・3・・・という「線的構成」に“カップ”の深さを表すA・B・C・・・等のアルファベットを組み合わせ「面のLine up」を確立しました。彼の作った解り易いロジックと卓越した品質はVincent Bachの“Mouth Piece”が世界中に広まり、90年を経た現在でも世界標準として君臨している由縁です。現在、多くのメーカーは有名になった彼(Vincent Bach)の歌口をそのままコピーし、同じ様な物を提供していますが、当然の事ながら結果は本物を越える事が出来なく、何の進歩も有りません。

Best Brass は過去の偉大な先駆者達の意味を受け継ぎ、彼らが成し得なかった、また、仮に彼らが生きていたら挑戦したであろう「次世代のマウスピース」を研究すべきだと考えました。

問題点は「① カップ形状によるピッチのズレ。② 疲労時、唇が振動せず音が出なくなる。」の2点です。

今回、発売する歌口“Groove Series”は、その問題に真っ向から取り組み、【グルーヴ】の開発と【マルチレンジシステム】を実現させることに成功しました。

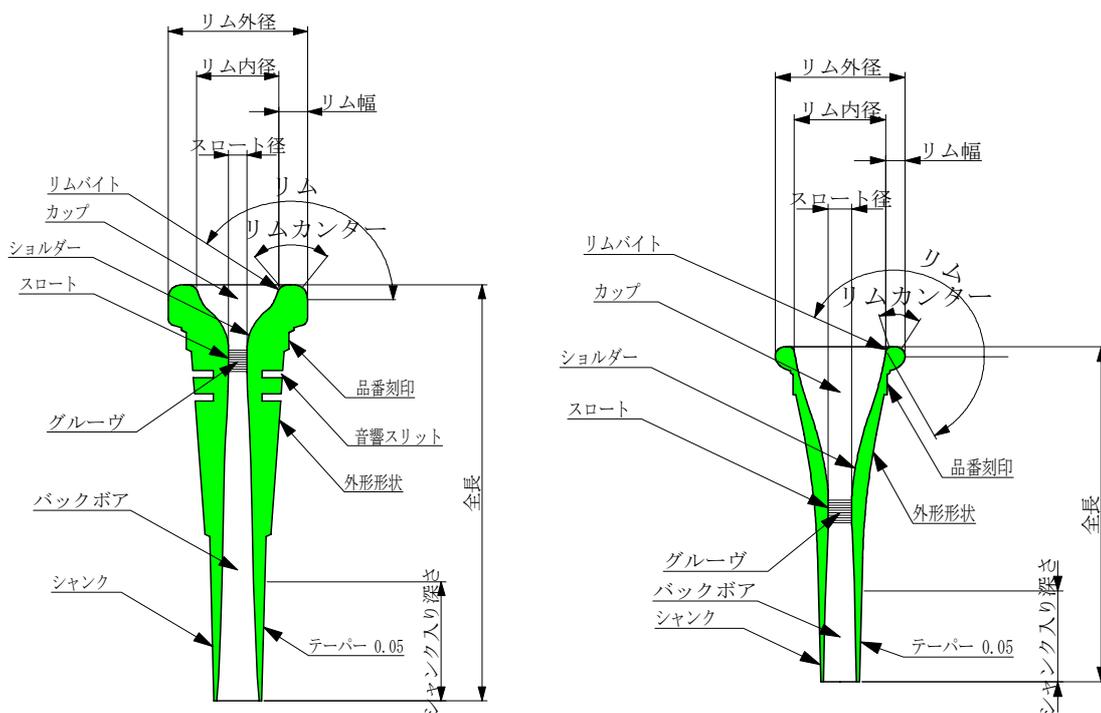
【グルーヴ】と【マルチレンジシステム】を搭載した「次世代のマウスピース」は「マウスピースの常識を変え」世界初、また、全く未知の世界である金管楽器奏者の悩みを解消させることは勿論、Vincent Bachが『“音”こそが掛買のない資産である』と言った名言を実現させるマウスピースであると考えています。

(Vincent Bach 歌口説明書及び、濱永晋二氏企画書より引用)

◆ マウスピースの各部の名称 ◆

(下記模式図は、文中に出てくる専門用語を確認し、より理解して頂くための参考図です。)

トランペット用マウスピースの各部の名称 ホルン用マウスピースの各部の名称



◆ BEST BRASS Mouthpiece *Groove Series* の主な特長 ◆

1. Multi Length System の採用

- ・カップ形状によるピッチの調整を克服。
(マウスピースそれぞれのカップの深さ、浅さの程度に対応させてマウスピースの全長と内径を適正に設計することにより、どのモデルを使っても正しいピッチを得られる。)
- ・楽器本体の持つ潜在能力を最高レベルまで引き出すことを可能にしました。
(マウスピースを単独の音響部品と考えず、「楽器本体とマウスピースが一体となつて一つの音響管を構成する」という音響理念を実践。)

2. “Groove” の採用

- ・耐久力が増し、バテにくくなる。
(グルーヴの生み出す抵抗に慣れ、唇が楽に振動する状態を覚えることで、今よりも非常に効率的な吹き方が可能となり、驚異的な耐久力が獲得できます。)
- ・音域の拡大と豊かな音色の獲得が可能。
(いかに最少の労力で最大の音量を得られるかは非常に重要なことです。)

3. 楽器毎のリム形状は同一。

- ・リム幅/リム形状/リムカント (頂点バランス) /リムバイトは同一。
- ・Flugelhorn/Cornet 用歌口と Trumpet は同じリム形状の為、Trumpet から Flugel/Cornet への持ち替え等も全く苦になりません。

4. 音響スリットの採用 (トランペット・コルネット・フリューゲルホルンの3機種に採用)

- ・デザインのみでなく、音の遠達性と柔軟性の両立を実現しました。

5. 純金メッキ仕上げ

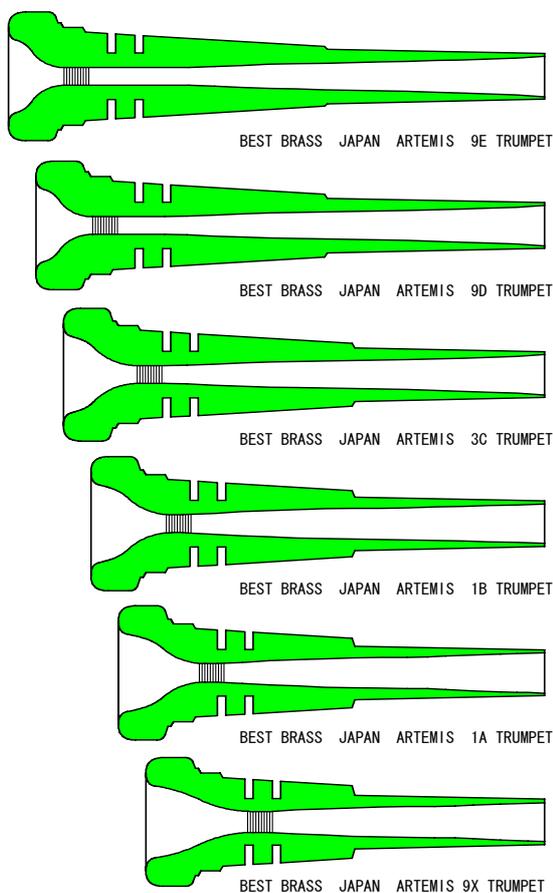
- ・全て、厚い純銀メッキ層の上に施した純金メッキ。

(金メッキのマウスピースは艶やかで充実した音が得られることに加え、非常に滑らかなリムの感触はリップコントロールを容易にし、艶やかで充実した音が得られます。)

◆ Multi Length System について ◆

序文で記しました【カップが“深め”の歌口は楽器の“ピッチは低く”なり、“浅いカップ”の歌口は“ピッチが高くなる”】と Vincent Bach の言う、奏者のピッチに関する悩みを解消する為の研究をしました。そして、マウスピースを単独の音響部品と考えず、「楽器本体とマウスピースが一体となって一つの音響管を構成する。」という音響理念に基づき、マウスピースそれぞれのカップの深さ、浅さの程度に対応させてマウスピースの全長と内径を適正に設計することで、どのモデルを使っても正しいピッチを得られる「マルチレングスシステム」の開発に成功しました。まずはそのカップとマウスピース全長の関係の模式図をご覧ください。(下記に示す Trp 1A は特注扱いです。)

トランペット用マウスピースのカップと全長の関係



【楽器とピッチの関係】

金管楽器は標準サイズの歌口が使用されることを前提に設計されています。その設計で最も重要である楽器のメンズール（Mensur/内径形状）は、主管抜差しの抜きしろを標準的長さ「10～20mm」にした状態を想定した上で決められているのです。従って、極端な主管の抜きしろは設計上考慮されてない為、楽器の持つ最高の音が出なくなる可能性があります。

【歌口とピッチの関係】

歌口全長は、メーカーによって多少の長さ（全長）に差はあるものの、楽器毎の長さは一定です。使用する歌口毎に奏者は、楽器の主管抜差しで対応（チューニング）をしている現状は間違いです。音楽家は最も重要な「音を犠牲」にして、「ピッチと音程」の違いを修正しながら演奏しているのです。

【Mulch Length System で上記問題の解消と効果】

歌口の全長を変えることで主管抜差しを 10～20mm の状態を保ち、正確なピッチが得られます。また、最も効率的に鳴るポイントで演奏できる為、最高の音を自然に出せることが可能となり、楽器本体の持つ潜在能力を最高レベルまで引き出すことを可能にしました。

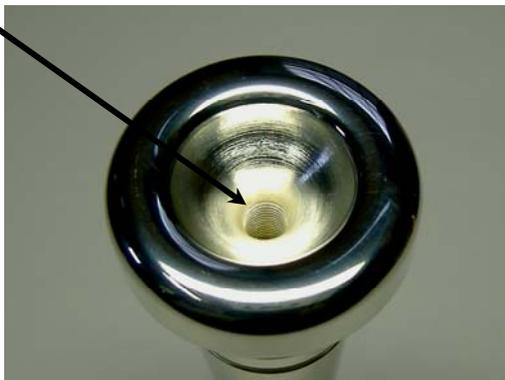
◆ グルーヴ “Groove” について ◆

（スロートの一部に細かい溝状の構造を持たせ、それを「グルーヴ」と命名しました。グルーヴシリーズのマウスピースをカップ方向から見ると、スロートの入り口に細かい溝が見えると思います。）

【グルーヴの写真】

（正規製品はゴールドメッキ仕上げ）

グルーヴ（スローと部分の溝に注目）



【語源】

レコード盤の針溝を指す言葉で、レコード盤の溝に針がのっている状態を「In The Groove」という言葉から「ノリ」のいいことを指します。“波/うねり”の感じから Jazz/Reggae/Soul/Black Music 等の音楽を演奏・表現する言葉と素晴らしい演奏を表す言葉の一つとしてポピュラー音楽全般に用いられている。

【グルーヴの役目】

1. 「唇を楽に、効率良く振動させる為の適度な反射圧を発生させる」こと。
2. 反射圧は適度な吹奏抵抗が生む。

(上級者ほど自分の歌口より吹奏抵抗が強いと感じるでしょう。グルーヴが唇の自然で効率的な振動を助ける為に一生懸命働いているにも拘らず、使い慣れた歌口と同じ力で吹き込んでしまう為に吹奏抵抗が強いと感じてしまうのです。)

【グルーヴの効果】

1. 音域の拡大と豊かな音色の獲得が可能になりました。
2. 今まで出なかった高音や低音が出せるようになります。
3. 唇の疲労度を緩和。

(グルーヴの生み出す抵抗に慣れ、唇が楽に振動する状態を覚えてしまえば、今よりも効率的な吹き方が可能となり、驚異的な耐久力が獲得できます。それに伴い、さらなる音域の拡大と堂々とした音色の獲得もできるのです。楽器本体もマウスピースも、いかに最少の労力で最大の音量を得られるかは非常に重要なことです。)

【スロートにつけた訳】

1. 楽器と歌口を一つの音響管として捉えた時、全ての音で音圧が常に最大であるカップとスロートにあり、その音響管で最も細い径のスロート部分にグルーヴを付けることで、全音域に渡り適度な吹奏抵抗がえられる。従って、楽器本体の抵抗感を云々する事は間違いです。
2. 従って、重量も含め楽器自体の抵抗感を云々することは間違いである。
3. ピストンのセリと無理やり曲げたバルブの内部管が無意味な抵抗感を生む。
4. 楽器の重量増加と支柱の追加は音を効率良く鳴らす手段である。

◆ 品番について ◆

1. 『A』 深い：柔らかく滑らかなメローなサウンド。
2. 『B』 やや深め：豊で堂々としたオーケストラサウンド。
3. 『C』 標準：全ての音域で吹き易くオールラウンドに使用可能。
4. 『D』 やや浅い：芯のしっかりした明るい音色で高音域も楽に演奏可能。
5. 『E』 浅い：スピード感のある明るく輝しい音色で高音域は特に素晴らしい。
6. 『X』 非常に深い：柔らかくメローな音色が得られ、Cor/Flug に適する。

注) トランペットのXカップについて

トランペットのカップにフリューゲルホルンの形状を採用し、フリューゲルホルンの音色に近い音を出せるように設計。トランペットに比べ柔らかい音色が得られる。もちろんピッチ、音程バランスも良好です。スタジオプレイヤーに最適です。

■ 定 価 (税抜き本体価格)

- * Trumpet/Cornet/Flugelhorn/Horn ¥18,000
- * Trombone Small Shank ¥23,000
- * Trombone – Large Shank ¥23,000
- * Bass Trombone ¥23,000

◆ モデル説明 ◆

【Trumpet】

共通仕様：リム幅=5.823(mm) / リム形状=平ら / リム頂点バランス=43% / リムバイト=やや鋭い						
モデル ネーム	リム内径 (mm)	カップ 深さ	スロート 径(mm)	バック ボア	特 長	他社対応 品番他
TP-11E	15.650	浅い	3.78	TP-MS	シリーズの中で最もリム内径が小さく、浅いカップを持っている。超高音域専用のスペシャルモデル。スピード感のあるブリリアントサウンド。	Schilke 6A4a 小さめ
TP-9E	15.950	浅い	3.78	TP-MS	スタジオミュージシャンやビッグバンドのリードトランペッターには特に人気が高いスーパーマウスピース。ブリリアントでスピード感溢れるパワフルスムーズサウンドが特長。	Schilke 6A4a
TP-9D		やや 浅い	3.78	TP-M	TP-9Eと同じリムで、やや深めのカップを持つため、TP-9Eでは唇がカップに付いてしまう奏者はこれを選べば良い。ジャズやスタジオプレイに適する。勿論、華やかで突き刺さるスーパーハイノートが可能であると同時に低音域も吹き易い。	Bach 10-1/2D やや小さめ
TP-9X		非常に 深い	4.50	TP-X	TP-9Eと同じ安定感のあるリムを持ち、フリューゲルホルン用の非常に深いカップを持っている。トランペットでフリューゲルホルンらしいメロウな音色が出せる。	-
TP-7E	16.250	浅い	3.78	TP-M	TP-9Eのリム内径を0.3mm大きくしたモデル。ビッグバンドのリードトランペットに好適で、TP-9Eでは小さ過ぎると感じるプレーヤーはこれを選ぶと良い。TP-9Eと共に、スタジオミュージシャンやビッグバンドのリードトランペッターにも人気が高いモデル。	Schilke 13A4a
TP-7D		やや 浅い	3.78	TP-M	TP-7Cと同じリムで、カップは7Eと7Cの中間の深さを持つため、TP-7Eでは唇がカップに付いてしまう奏者はこれを選べば良い。目的次第で、Bb管からピッコロまで幅広く使えるマウスピース。全音域で吹き易く疲れ難いバランスのとれたモデル。	Bach 7D やや小さめ
TP-7C		中庸	3.78	TP-M	TP-5Cを試して、リム内径サイズがやや大きく感じたら、これを試すと良い。スタンダード。全てのジャンルで使用できるオールラウンドマウスピース。	Bach 7C やや小さめ
TP-7X		非常に 深い	4.50	TP-X	TP-7Eと同じ安定感のあるリムを持ち、フリューゲルホルン用の非常に深いカップを持っている。トランペットでフリューゲルホルンらしいメロウな音色が出せる。	-

【Trumpet】

共通仕様：リム幅=5.823(mm) / リム形状=平ら / リム頂点バランス=43% / リムバイト=やや鋭い						
モデル ネーム	リム内径 (mm)	カップ 深さ	スロート 径(mm)	バック ボア	特 長	他社対応 品番他
TP-5C	16.550	中庸	3.78	TP-M	どのマウスピースを選ぶべきか迷った時は、まずこれを試すと良い。 スタンダードマウスピース。吹奏楽にぴったりのオールラウンドプレーヤー。	Bach5C
TP-5B		やや 深い	3.86	TP-L	TP-5Cのカップをやや深くしたモデル。TP-7C では小さ過ぎると感じるプレーヤーが、オーケストラサウンドを求めるならこれ。ロータリーTPにも好適な、シンフォニックバックボアを採用している。柔らかく豊かなダークサウンドが特長。	Bach5B
TP-5X		やや 深い	4.50	TP-X	TP-5Cと同じ安定感のあるリムを持ち、フリューゲルホルン用の非常に深いカップを持っている。トランペットでフリューゲルホルンらしいメローな音色が出せる。	-
TP-3C	16.850	中庸	3.78	TP-M	TP-5Cを試して、リム内径サイズがやや小さく感じたら、これを試すと良い。非常に人気の高いモデル。芯のある豊かなパワフルサウンドが特長。オーケストラから吹奏楽までオールラウンドプレーヤー。	Bach3C
TP-3B		やや 深い	3.86	TP-L	TP-3Cのカップをやや深くしたモデル。やや大きいリム内径サイズを好むプレーヤーで、オーケストラサウンドを求めるならこれ。ロータリーTPにも好適な、シンフォニックバックボアを採用している。パワフルダークサウンドが特長。	Bach3B
TP-3X		非常に 深い	4.50	TP-X	TP-3Cと同じ安定感のあるリムを持ち、フリューゲルホルン用の非常に深いカップを持っている。トランペットでフリューゲルホルンらしいメローな音色が出せる。	-
TP-1C	17.150	中庸	3.78	TP-L	オーケストラプレーヤー向けとして最も人気の高いモデル。大きいリム内径と中庸な深さのカップは、豊かなシンフォニックサウンドを実現。大編成のオーケストラプレーヤーに最適。	Bach 1-1/4C
TP-1B		やや 深い	3.86	TP-L	TP-1Cのカップをやや深くしたモデル。大きいリム内径サイズを好むプレーヤーで、ダークサウンドを求めるプレーヤーに好適。ロータリーTPにも好適な、シンフォニックバックボアを採用している。パワフルダークサウンド。	Bach 1B やや小さめ
TP-1X		非常に 深い	4.50	TP-X	TP-1Cと同じ安定感のあるリムを持ち、フリューゲルホルン用の非常に深いカップを持っている。トランペットでフリューゲルホルンらしいメローな音色が出せる。	-

【Cornet】

共通仕様：リム幅=5.823(mm) / リム形状=平ら / リム頂点バランス=43% / リムバイト=やや鋭い						
モデル ネーム	リム内径 (mm)	カップ 深さ	スロート 径(mm)	バック ボア	特 長	他社対応 品番他
CR-9B	15.950	やや 深い	3.78	CR-L	E♭管コルネット用マウスピース。トランペットの9Dと同じリムで、やや深いカップを持っているので、美しいリリックソプラノの様な音色が魅力。	Bach 10-1/2A やや小さめ
CR-7B		やや 深い	3.78	CR-L	E♭管コルネット用マウスピース。CR-9Bではリム内径が小さ過ぎると感じるプレーヤーは、これを選べば良い。	Bach 7A やや小さめ
CR-7X	16.250	非常 に深い	4.00	CR-L	ブリティッシュスタイルプラスバンドのコルネット用。超絶技巧を要するバリエーションなどの演奏も可能。トランペットの7Cと同じリムを持っているので、トランペットとコルネットの持ち替えが楽。	DENIS WICK 4
CR-5X	16.550	非常 に深い	4.00	CR-L	ブリティッシュスタイルプラスバンドのコルネット用。標準的なリム内径サイズであるため、まずはこのモデルから試すと良い。トランペットの5Cと同じリムを持っているので、トランペットとコルネットの持ち替えが楽。	DENIS WICK 4 やや大きめ
CR-3X	16.850	非常 に深い	4.00	CR-L	ブリティッシュスタイルプラスバンドのコルネット用。柔らかく余情的な音色が美しい。トランペットの3Cと同じリムを持っているので、トランペットとコルネットの持ち替えが楽。	DENIS WICK 2
CR-1X	17.150	非常 に深い	4.00	CR-L	ブリティッシュスタイルプラスバンドのコルネット用。柔らかく余情的な音色が美しい。オーケストラなどでTP-1Cなどを使用している奏者が、トランペットとコルネットを持ち替える場合、迷わずこれを選べば良い。	DENIS WICK 2 やや 大きめ

【Mid-Shank】

MID-SHANK for TRUMPET	<p>コルネットシャンクのマウスピースを、トランペットでも使用可能にするアダプター。 現在ピッコロトランペットはコルネットシャンクとトランペットシャンクが混在している状況であるが、このミッドシャンクを使用することで、どちらの場合もコルネットシャンクのマウスピースで対応できるようになる。</p> <p>*このミッドシャンクのバックボアは、トランペット、ピッコロトランペットとのバランスを考慮した複雑なテーパを採用し、良好なマッチングを実現している。</p>
MID-SHANK for TROMBONE	<p>トロンボーンおよびユーフォニアムの細シャンクマウスピースを、太シャンクレシーバを持つ楽器(太管)でも使用可能にするアダプター。スモールシャンクのマウスピースと、このミッドシャンクがあれば、細管から太管まで同じマウスピースで対応できるようになる。</p> <p>*普段は細管を主に使用しているが、場合によっては太管を使うことがある、というJAZZやスタジオプレーヤーには必携のアイテム。</p>

【Flugelhorn】

共通仕様：リム幅=5.823(mm) / リム形状=平ら / リム頂点バランス=43% / リムバイト=やや鋭い						
モデル ネーム	リム内径 (mm)	カップ 深さ	スロート 径(mm)	バック ボア	特 長	他社対応 品番他
FH-9X	15.950	非常に 深い	4.50	FH-M	TP-9Xの基となったフリューゲルホルン用マウスピース。スタジオプレーヤーやビッグバンドのリードプレーヤーなど、小さいリム内径を好む演奏家に最適のモデル。フリューゲルホルン本来のメロウな音色を持つ。	TP-9Xと 同様の リムカップ
FH-7X	16.250	非常に 深い	4.50	FH-M	TP-7Xの基となったフリューゲルホルン用マウスピース。FH-9Xでは小さ過ぎると感じるプレーヤーはこれを選べば良い。フリューゲルホルン本来のメロウな音色を持つ。	TP-7Xと同様 のリムカップ
FH-5X	16.550	非常に 深い	4.50	FH-M	TP-5Xの基となったフリューゲルホルン用マウスピース。吹奏楽などでTP-5Cなどを使用しているプレーヤーは、迷わずこれを選択すべき。フリューゲルホルン本来のメロウな音色を持つ。	TP-5Xと同様の リムカップ
FH-3X	16.850	非常に 深い	4.50	FH-M	TP-3Xの基となったフリューゲルホルン用マウスピース。吹奏楽などでTP-3Cなどを使用しているプレーヤーは、迷わずこれを選択すべき。フリューゲルホルン本来のメロウな音色を持つ。	TP-3Xと同様の リムカップ
FH-1X	17.150	非常に 深い	4.50	FH-M	TP-1Xの基となったフリューゲルホルン用マウスピース。オーケストラなどでTP-1Cなどを使用しているプレーヤーは、迷わずこれを選択すべき。フリューゲルホルン本来のメロウな音色を持つ。	TP-1Xと同様の リムカップ

【Horn】

共通仕様：リム幅=3.650(mm) / リム形状=やや丸い / リム頂点バランス=41% / リムバイト=鋭い						
モデル ネーム	リム内径 (mm)	カップ 深さ	スロート 径(mm)	バック ボア	特 長	他社対応 品番他
HR-7D	17.200	やや 浅い	3.78	HR-L	HR-5Dのリム内径を一回り小さくしたモデル。その他のスペックは全てHR-5Dと同様であるため、高音部を担当するオーケストラの1番3番奏者に向きで、芯のある力強い演奏が可能となる。中ベルや細ベルとの相性が良い。	Bach11 浅め
HR-7C		中庸	4.50	HR-ML	HR-5Cのリム内径を一回り小さくしたモデル。その他のスペックは全てHR-5Cと同様であるため、響きが豊かで、高音域も容易に演奏可能となる。太ベル／細ベル、どちらにも使用できる。	Bach 11
HR-7B		やや 深い	4.90	HR-M	HR-5Bのリム内径を一回り小さくしたモデル。その他のスペックは全てHR-5Bと同様であるため、オーケストラ全体を柔らかく包み込むようなアメリカンサウンドが得られる。特に太ベルとのマッチングが良好。	Giardi. G17 小さめ

【Horn】

共通仕様：リム幅=3.650(mm) / リム形状=やや丸い / リム頂点バランス=41% / リムバイト=鋭い						
モデルネーム	リム内径 (mm)	カップ 深さ	スロート 径(mm)	バック ポア	特 長	他社対応 品番他
HR-5D	17.500	やや 浅い	3.78	HR-L	スピード感のあるブリリアントな響きのヨーロッパアンサウンド。特に高音部を担当するオーケストラの1番3番奏者に好適で、芯のある力強い演奏が可能となる。中ベルや細ベルとの相性が良い。	Alex.8
HR-5C		中庸	4.50	HR-ML	響きが豊かで、まるでピロッドの様な滑らかさを持つ吹奏感が特長。緻密な設計に依る内径形状と美しい外観デザインが、素晴らしい共鳴バランスを実現。太ベル/細ベル、どちらにも使用できる。	Bach 7 やや小さめ
HR-5B		やや 深い	4.90	HR-M	中庸なりみ内径とやや深いカップを持っているため、柔らかく包み込むようなアメリカンサウンドが特長。ウィナーホルンやF管を多用するプレーヤーに向く。特に、太ベルとのマッチングが良好。	Giardi.G17 大きめ
HR-3D	17.800	やや 浅い	3.78	HR-L	Dカップのモデル中、最大のリム内径を持っている。高音部を担当するオーケストラの1番3番奏者で大口径のマウスピースを好むプレーヤーに好適。中ベルや細ベルとの相性が良い。	Yamaha 32B 大きめ
HR-3C		中庸	4.50	HR-ML	HR-5Cのリム内径を一回り大きくしたモデル。その他のスペックは全てHR-5Cと同様であるため響きが豊かで、大編成のオーケストラプレーヤーに向く。また低音域も吹きやすい。太ベル/細ベル、どちらにも使用できる。	Bach 3 やや大きめ
HR-3B		やや 深い	4.90	HR-M	Bカップのモデル中、最大のリム内径を持っている。ウィナーホルンやF管を多用するプレーヤーで大口径のマウスピースを好むプレーヤーに好適。特に、太ベルとのマッチングが良好。	Alex. MY15 大きめ

【Trombone Small Shank】

共通仕様：リム幅=7.150 (mm) / リム形状=やや平ら / リム頂点バランス=34% / リムバイト=やや鋭い						
モデルネーム	リム内径 (mm)	カップ 深さ	スロート 径(mm)	バック ポア	特 長	他社対応 品番他
TB-S-9D	24.250	やや 浅い	6.40	TB-ML	細管トロンボーン特有の柔らかく透き通るような音色が魅力。ジャズ奏者やスタジオミュージシャンのスタンダードモデル。バリトンホルンにも好適。	Bach12C
TB-S-8D	24.625	やや 浅い	6.40	TB-ML	TB-S-9Dではリム内径が小さ過ぎると感じるプレーヤーは、このモデルを迷わず選択すべき。上級者の場合、唇の自由度が増すため、表現力に富む。	Bach 11C
TB-S-7D	25.000	やや 浅い	6.40	TB-ML	ジャズから吹奏楽まで幅広い音楽ジャンルで使用可能なモデル。また、アルトトロンボーンにも好適。	Bach7C 浅め

【Trombone Small Shank】

共通仕様:リム幅=7.150(mm)/ リム形状=やや平ら / リム頂点バランス=34%/ リムバイト=やや鋭い						
モデルネーム	リム内径 (mm)	カップ 深さ	スロート 径(mm)	バック ボア	特 長	他社対応 品番他
TB-S-7C	25.000	中庸	6.80	TB-M	TB-S-7D のカップを1段階深くしたモデル。ジャズから吹奏楽まで幅広い音楽ジャンルで使用可能。	Schilke 47
TB-S-6C	25.375	中庸	6.80	TB-M	吹奏楽で最も人気のあるモデル。マウスピース選びに迷ったら、まずこのモデルを使えば、間違い無し。	Bach 6-1/2AM
TB-S-6B		中庸	7.10	TB-M	TB-S-6C のカップを1段階深くしたモデル。柔らかい音色が特長で、トロンボーンのみならずユーフォニウム用としても人気がある。	Schilke 50
TB-S-5C	25.750	中庸	6.80	TB-M	TB-S-6C のリム内径を大きくしたモデル。大編成の吹奏楽団のトロンボーン奏者に好適。迫力のある音が魅力。	Bach 5G やや大 きく浅め
TB-S-5B		中庸	7.10	TB-M	ユーフォニウム用マウスピースの決定版。柔らかく豊かな音色で、バンド全体を包み込んでくれる。	Bach 5G やや 大きめ

【Trombone Large Shank】

共通仕様:リム幅=7.150(mm)/ リム形状=やや平ら / リム頂点バランス=34%/ リムバイト=やや鋭い						
モデルネーム	リム内径 (mm)	カップ 深さ	スロート 径(mm)	バック ボア	特 長	他社対応 品番他
TB-L-7D	25.000	やや 浅い	6.40	TB-L	太管トロンボーンでポップスなどを演奏する場合に、明るく輪郭のはっきりしたサウンドが得られる。また、比較的小さいリム内径とやや浅いカップを持っているため、高音域の演奏に向いている。	Bach 7C 浅め
TB-L-7C		中庸	6.80	TB-L	スタンダードな TB-L-6C のリム内径を一段階小さくしたモデル。TB-L-6C では大き過ぎると感じるプレーヤーは迷わずこれを選べば良い。ユーフォニウムに使用すれば、全音域で吹き易い。	Schilke 47
TB-L-6C	25.375	中庸	6.80	TB-L	太管トロンボーン用マウスピースの代表格。リム内径・カップ深さなど、全てが中庸なモデルであり、全音域で吹き易いバランスの取れたスタンダードモデル。吹奏楽からオーケストラまで幅広い音楽に対応できる。	Bach6-1/2AL
TB-L-6B		やや 深い	7.10	TB-L	スタンダードな TB-L-6C のカップを一段階深くしたモデル。オーケストラプレイヤーなどで、より豊かで重厚なサウンドを得たい場合に好適。ユーフォニウム用のマウスピースとしての能力も高い。	Schilke 50
TB-L-6A		深い	7.10	TB-L	中庸なサイズのリム内径に深いカップを持つため、柔らかく豊かな音が魅力。有名なレミントンモデルと同程度に深いカップを持つ。オーケストラのトロンボーン奏者や吹奏楽のユーフォニウム奏者に適している。	Bach 5G

【Trombone Large Shank】

共通仕様: リム幅=7.150(mm) / リム形状=やや平ら / リム頂点バランス=34% / リムバイト=やや鋭い						
モデルネーム	リム内径 (mm)	カップ 深さ	スロート 径(mm)	バック ボア	特 長	他社対応 品番他
TB-L-5C	25.750	中庸	6.80	TB-L	スタンダードな TB-L-6C のリム内径を一段階大きくしたモデル。大きいサイズのリム内径を好む本格的なオーケストラプレイヤーに向き、パワフルな演奏が可能。ユーフォニアムでは、やや明るく力強い演奏が可能。	Bach 5G やや大きく浅め
TB-L-5B		やや深い	7.10	TB-L	ユーフォニアム用マウスピースの代表格。柔らかく包み込むような音も出せる一方、激しく力強い演奏も可能なオールラウンドプレイヤー。本格的なオーケストラのトロンボーン奏者にも、よく使われるモデル。	Bach5G やや大きめ
TB-L-5A		深い	7.10	TB-L	有名なレミントンモデルのリムサイズを一段階大きくしたモデル。豊かな重低音が特長で、和音の低音部をしっかりと支えることが可能。ユーフォニアムに使用すれば、重量感ある堂々としたサウンドが得られる。	CONN レミントン 大きめ

【Bass Trombone】

共通仕様: リム幅=7.150(mm) / リム形状=やや平ら / リム頂点バランス=34% / リムバイト=やや鋭い						
モデルネーム	リム内径 (mm)	カップ 深さ	スロート 径(mm)	バック ボア	特 長	他社対応 品番他
BTB-3B	26.750	やや深い	7.10	TB-L	小さいリム内径を好むバストロンボーンプレイヤーに向く。やや深いカップと本格的なスロートサイズを持っているため、その表現力はあなごれない。テナーバスとバスを持ち替える場合には、特に使い易い。	Bach 2G やや浅め
BTB-2B	27.250	やや深い	7.10	TB-L	中庸なリム内径サイズでやや深いカップを持つモデル。オーケストラやビッグバンドのバストロンボーンプレイヤーに好適。激しく力強い演奏も可能で、しかも柔らかく優しいコラールなどの演奏も自在にできる。	Bach 1-1/2G やや浅め
BTB-1A	27.750	深い	7.40	TB-LL	非常に大きなリム内径と深いカップを持っているため、重厚なバストロンボーンサウンドが得られる。本格的なオーケストラのバストロンボーンプレイヤー向き。	Bach 1-1/4G やや浅め

【お知らせ】

“Groove Series Mouthpiece”の詳細は **Best Brass** のホームページ（下記）からダウンロードできます。マウスピース以外にも皆様に役立つ興味深い情報が満載。是非、ご覧下さい。

Web Site: <http://www.bestbrass.jp/>

■ 終わりに

誰もが音楽を楽しむ為に楽器は不可欠です。「楽器が上手になるには一にも二にも練習々々…」金管楽器奏者にとって、“綺麗な音を出したい…！音程が良くなりたい…！高い音を出したい！…”は、常に奏者の悩みとしてつきまとい、日夜その解決方法に悩んでいます。そして、いい音を出し、魅力ある響を聞かせたいと願っています。また、如何にバテなく良い奏法を身につけるか、難問山積です。

然し、楽器を自分に合わせる事は難しく、改造には限界があります。そこで出来る事は一つ「如何に良い歌口にめぐり合えるか」それは、樂器的問題を云々する事より「自分に合った歌口を探す」事が最善の解決方法と考えています。

BEST BRASS は、既に海外でも広く認められる独自の音響技術と豊富な経験を基に、“Warm Up Mute”を始め独自のコンセプトで多くの管楽器奏者から認められたアイテムを世に送り出しています。

今回、『マウスピースの常識を変えた』“*BEST BRASS MOUTHPIECE Groove Series*”は管楽器奏者にとって究極の解決策として開発された唄口で、金管楽器奏者の方々のにとって【救世主】であり、【最大の味方】として注目されることは間違い無いと思います。

以上、皆様が、お客様の良きアドバイザーとなり、皆様のお力で、“*BEST BRASS MOUTHPIECE Groove Series*”を是非、ご紹介して頂きたいと存じます。

以上

株式会社ノナカ